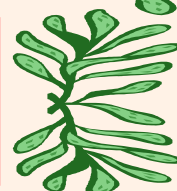




希望

清瀬市立清瀬第三小学校
学校便り 6月号
令和8年5月29日発行



子供たちがうまくいかない時こそ

副校長 大西 一緒

先日の運動会では、ご協力をいただき誠にありがとうございました。新年度がスタートして僅かの期間でしたが、子供たちと教職員の頑張り、保護者・地域の皆様の支援によって素晴らしい運動会となったと思います。保護者の皆様の子供たちの体調管理や準備、温かい声援、拍手に感謝するとともに、子供たちの一所懸命な姿や成長が見られたことを本当に嬉しく感じ、今年度の良いスタートとなったと考えています。

このように、子供たちの成長や頑張りを見られることは喜ばしいことですが、子供たちの成長はいつも順調とは限りません。逆に、見守る大人としてはうまくいかないなあと感じることも多いのではないのでしょうか？今回はそんな子育ての思いについて、お茶の水女子大学特任教授の宮里睦美さんのご自身の子育ての体験を交えての評論の一部を紹介させていただきます。

「私に、息子が言った忘れられない一言があります。それは息子が中学生の頃。勉強か部活で残念な結果が出て、私がため息をついたり、肩を落としたりした時に彼が言ったのです。「僕が一番つらい時に、僕よりつらくなるのはやめて」と。息子の静かな声を聞きながら、「つらいのは息子自身」「親がつらい様子が息子をさらに苦しめる」ということを胸に刻みました。親は我が子のため、心配したり励ましたりする。結果はうまくいくときもあれば、うまくいかないときもある。「生きる」とはそういうことだから。忘れてはいけないのは、努力するのも、結果を引き受けるのも本人ということ。シンプルで揺るがない真実が私の中にズシンと入り込みました。息子の一言を皆さんの心の中にも残しておいていただけたらと願います。本人の気持ちを置いてきぼりにしないようにしたいと思います。」

自分自身の体験から考えると、上述のように子供が大人に分かるように伝えてくれることは稀だと思っています。子供たちは、タイミングよく大人に分かるように表現してくれない場合が多いです。何か違う形で表現するのではないのでしょうか。辛そうな子供の様子を見て、見守っている大人が辛くなっていきます。もしくは子供が取り組んだことで望んだような結果にならない状況に大人が直面して苛立ち、辛くなっていきます。辛くなった大人が、思い悩んで結果的に子供にとってプラスにならない言動をしてしまう。そんな状況に陥りがちです。自分自身の子育てを振り返ると、恥ずかしながらそんな連続でした。

子供たちがうまくいかない時こそ、辛いと感じて思い悩み、心が動揺しているのは見守っている大人自身なのか、子供たちにとってプラスになるのはどんな言動なのか？を大人は心を落ち着かせて判断しなくてはなりません。また、今回あえてうまくいかない時と書きましたが、子供たちにとってうまくいかないことは大切な体験の場であるという視点も忘れてはなりません。子育ては失敗の連続ですが、見守る大人が我が身を振り返られるのが鍵だと思います。自戒を込めて書かせていただきました。

6月の行事予定

数字は授業時数

日	曜	AS	学校行事	SC:スクールカウンセラー勤務日	市行事・PTA他	1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	月		安全指導(全) ふれあいアンケート(全) SC			5	5	5	6	6	6
2	火		市学びに向かう力等に関する意識調査(4,5,6年)			5	5	6	6	6	6
3	水	/	全校朝会 モアレ検査(5年) 委員会③			4	5	5	5	5	5
4	木		歯磨き大会(5年)			5	5	6	6	6	6
5	金					5	5	5	6	6	6
6	土	/	土曜日公開授業(セーフティ教室1,2,3h) 給食 保護者会(2年13:45)		テトラパック回収 いらっしゃい図書館(13:30~16:30)	4	4	4	4	4	4
7	日										
8	月		振替休業日								
9	火					5	5	6	6	6	6
10	水	/	朝集会 4h授業(4-2研究授業5h) 自然観察会(3年 3,4h)			4	4	4	4	4	4
11	木	/	避難訓練(一斉下校)			5	5	5	5	5	5
12	金	/	5h授業			5	5	5	5	5	5
13	土										
14	日										
15	月		あいさつ運動(昼) たてわり班遊び SC			5	5	5	6	6	6
16	火		あいさつ運動 アウトリーチコンサート(全 3h)			5	5	6	6	6	6
17	水	/	本の時間 親子読書の日 メディア・コントロールデー クラブ③		読み聞かせ 避難所運営協議会 円卓会議	4	5	5	5	5	5
18	木		こころの劇場(6年 PM)			5	5	6	6	6	6
19	金		社会科見学・理科見学(4年)			5	5	5	6	6	6
20	土										
21	日										
22	月		SC			5	5	5	6	6	6
23	火					5	5	6	6	6	6
24	水	/	(朝)三小こどもまつりオープニングセレモニー 4h授業(1-1,6-1研究授業5h)			5	4	4	4	4	4
25	木					5	5	6	6	6	6
26	金		三小こどもまつり(公開) 3年6h始		テトラパック回収	5	5	6	6	6	6
27	土										
28	日										
29	月	/	個人面談 4h授業 SC			4	4	4	4	4	4
30	火	/	個人面談 4h授業			4	4	4	4	4	4

〈下校時刻〉授業時数「4」…13:00,「5」…14:00,「6」・委員会…14:45,クラブ…15:00

通常はAS(放課後遊び,補習学習)もあります。「AS」の欄の/は,全校ASなしの日です。

お知らせ

そよかぜ学級の 教諭は、負傷治療のため1か月程度お休みします。

研究

今年度三小では、「『できた・わかった・おもしろい・やってみたい』と主体的に学びに向かう児童の育成」というテーマで、校内研究に取り組んでまいります。国語・算数・体育の3つの教科の授業の中で、身に付けた知識・技能をベースに、さらに主体的に取り組む児童を育てるべく、必要な手立てを講じることで、子供たちが意欲的・主体的に学習に取り組めるように工夫していきます。前に習ったこととの違いを考えたり、友達と意見を交流したりする活動の中で、自分の考えをより深めることができる授業づくりを目指しています。

【国語分科会】物語文の読み取りを通して、叙述をもとに、登場人物の気持ちの変化を読み取れる児童を育成していく。

【算数分科会】既習事項を生かして、問題解決をしようとし、友達と関わり合いながら学びを広げ、主体的に学び合える児童を育成していく。

【体育分科会】頭と心と体をつなげる体育学習を通して、自分の体を自在にコントロールできる児童・運動を楽しみ、前向きに取り組む児童を育成していく。